

発足記念イベントの開催状況を報告します

平成22年1月31日（日）にホテルメトロポリタン山形（山形市）で、昨年10月に発足した「山形みんなで子育て応援団」の初めてのイベントを行いました。

全体会では、『子育てハッピーアドバイス』シリーズなどの著者として有名な明橋大二先生をお迎えし、「忙しいパパとママのための子育てハッピーアドバイス」と題して、講演いただきました。続いて、2つの分科会に分かれ、第1分科会では「地域みんなで子育て支援」をテーマにしたパネルディスカッションを、第2分科会では「県民みんなで婚活応援」をテーマにして「やまがた婚活応援団+（プラス）」の設立と記念講演会を行いました。



子育て真っ最中の父母や支援者の方々約250名が熱心に受講



明橋大二先生
精神科医（現真生会富山病院診療内科部長）
著書「子育てハッピーアドバイス」シリーズ

明橋先生が「子どもの自己評価の大切さ」について講演

明橋先生の子育てアドバイスは、「今日の子どもをめぐる様々な問題の根っこには、『自己評価の極端な低さ』がある。『自己評価』とは、子どもが自分は存在価値があるんだ、生きていていいんだ、と思える気持ちのことで、小さいうちにこの自己評価をきちんと育まないと、いくらしつけや勉強を教えてもうまくいかない。」とお話でした。

さらに、「子どもは依存と自立を繰り返しながら成長する。たくさん甘えて安心感を得ると、今度は不自由を感じて親の元を離れ、そして少し離れていると、また不安になって甘える。『甘やかすから自立できないのではなく、たくさん甘えた子どもが自立する。』」と解説されました。

そして、「自己評価を高める一番の近道は、大人がどんな小さなことでも良いので、たくさん「ありがとう」と言ってあげること。そして、ここまで育ててきた母親や父親への周りのサポートも大切。『子が宝なら、母や父もまた宝』と応援団活動への激励も含め、講演をしめくられました。

第1分科会／パネルディスカッション～地域みんなで子育て支援～

第1分科会では、今年度設立された県内4地域の子育てサポートネットワーク協議会の代表4名と、ゲストスピーカーの方々から、各々の団体の活動報告や地域での連携事例などについてお話しいただきました。

各地域代表のパネリストの方からは、「他の団体を知ることで自分の団体の良さや課題が見えてくる」、「ネットワークはフットワーク。様々な課題はあってもネットワークが大きな力になる」、「子ども達の親を敬う気持ちが落ちてきたと感じる。地域の父親の存在は大切」、「行政との連携により意見や要望が伝えやすくなった」といった意見が出され、会場では活動におけるネットワークの重要性が深く認識されました。

また、ゲストスピーカーの『NPO 法人市民活動情報センター・ハンズオン埼玉』の西川正さんと『おやじ日本山形』の和田英光さんからは、「子育て支援は、子育て中の親と一緒に「場」を作り上げる過程が大切」、「父親が地域のおやじとなって子ども達を見守り共に育てていきたい」とそれぞれ熱い思いを語ってくださいました。

今後の子育て支援で父親とのコラボも期待されました。お父さん達の積極的な参加をお待ちしています！



（左から）オープンハウスこんべいとう 川又真貴子さん、やまがた育児サークルランド 高橋みちよさん、ほっと高橋エミさん、にこっと 片桐晃子さん、おやじ日本山形 和田英光さん、市民活動情報センター・ハンズオン埼玉 西川正さん

第2分科会／県民みんなで婚活を応援！！

◆やまがた婚活応援団^{プラス}が設立！！

山形県民の婚活をNPO、商工・農業団体、地域の団体、企業、市町村・県など71の団体・個人が連携してサポートする「やまがた婚活応援団+」の設立総会を開催しました。

この応援団では、「山形みんなで子育て応援団」活動のうち結婚を支援する気運を高めるための応援活動を実践していくこととしています。設立総会では、規約・活動方針・活動計画等が承認され、会を代表する団長には「子育てするなら山形県」推進協議会の会長を務める山形大学教授國方敬司（くにかたけいじ）氏が選出されました。

今後は、会員が実施するイベント情報を相互協力により情報提供するほか、会員間の情報交換によるノウハウの共有化など、本格的な活動を始めます。これから活動を始めたいと考えている方も、やまがた婚活応援団^{プラス}に参加し、婚活応援を実践してみませんか。

◆記念講演会／婚活支援講座『『婚活』のツボ』・NPO 法人花婿学校代表 大橋清朗氏

ベストセラー『『婚活』時代』にも活動が紹介されている婚活コンサルタント大橋清朗（おおはしきよはる）先生をお迎えし、設立したばかりの婚活応援団の会員75名と一般参加者で会場一杯の100名を越える婚活支援の実践者が参加しての開催となりました。

講演の内容は、婚活成功のためには「異性とのコミュニケーション」能力の向上が大切で、相手の期待に応えるための努力や自分の等身大（環境）に近い相手を選ぶことが「ツボ」と話され、また、支援者側に対しては、出会いイベントを成功させるための「ツボ」として、参加した男女間の距離の縮め方などを伝授いただきました。



71 団体・個人の賛同を得て、活動開始



～できることから始めよう～

このたびは、発足以来の初めての応援団のイベントということで、様々な方々から御支援と御協力を賜り、ありがとうございました。

特に、事務局からのボランティアスタッフの募集の呼びかけに、率先して手を上げ、司会や受付業務に御協力いただきました次の方々に深く感謝申し上げます。

無着道子様、佐藤幸子様、佐藤みゆき様、三浦照子様

今後とも、お声掛けしますので、「みんなで」子育て応援をよろしく願います。

山形みんなで子育て応援団

事務局

県庁 子ども政策室子育て支援課

○入会申込 山形県ホームページ <http://www.pref.yamagata.jp/> をご覧ください。
→組織別一覧 →子ども政策室・子育て支援課 →山形みんなで子育て応援団

○お問合せ 住所 〒990-8570 山形市松波二丁目 8-1
TEL/FAX 023(630)2668/023(632)8238
E-mail y.kosodate@pref.yamagata.jp